

事業者名 株式会社小学館集英社プロダクション ベビーシッターの HAS

代表者名 代表取締役 都築 伸一郎

所在地 東京都千代田区神田神保町 2-20 SP 神保町第 2 ビル 2F

事業開始年月日	1998 年 3 月 1 日																								
利用料金 (税別)	<table border="0"> <tr> <td>月～土</td> <td>9:00～19:00</td> <td>会員</td> <td>2,100 円</td> <td>ビジター</td> <td>2,750 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>19:00～ 9:00</td> <td>会員</td> <td>2,520 円</td> <td>ビジター</td> <td>3,300 円</td> </tr> <tr> <td>日祝</td> <td>9:00～19:00</td> <td>会員</td> <td>2,520 円</td> <td>ビジター</td> <td>3,300 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>19:00～ 9:00</td> <td>会員</td> <td>3,024 円</td> <td>ビジター</td> <td>3,960 円</td> </tr> </table>	月～土	9:00～19:00	会員	2,100 円	ビジター	2,750 円		19:00～ 9:00	会員	2,520 円	ビジター	3,300 円	日祝	9:00～19:00	会員	2,520 円	ビジター	3,300 円		19:00～ 9:00	会員	3,024 円	ビジター	3,960 円
月～土	9:00～19:00	会員	2,100 円	ビジター	2,750 円																				
	19:00～ 9:00	会員	2,520 円	ビジター	3,300 円																				
日祝	9:00～19:00	会員	2,520 円	ビジター	3,300 円																				
	19:00～ 9:00	会員	3,024 円	ビジター	3,960 円																				
営業日時	<p>〔受付時間〕</p> <p>月～金曜日 9:00～18:00 土曜日 10:00～16:00</p> <p>Web での申し込み 24 時間可能</p> <p>〔稼働時間〕</p> <p>会員 24 時間 ビジター 24 時間</p>																								
サービス提供地域	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県 (一部地域除く)																								
年間利用件数	約 12,000 件																								
従業員の状況	<p>〔登録数〕 169 人</p> <table border="0"> <tr> <td>有資格者数</td> <td>99 人</td> </tr> <tr> <td>認定ベビーシッター</td> <td>35 人</td> </tr> <tr> <td>保育士</td> <td>50 人</td> </tr> <tr> <td>幼稚園教諭</td> <td>47 人</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>無格者数</td> <td>70 人</td> </tr> </table>	有資格者数	99 人	認定ベビーシッター	35 人	保育士	50 人	幼稚園教諭	47 人	助産師	2 人	保健師	0 人	看護師	2 人	無格者数	70 人								
有資格者数	99 人																								
認定ベビーシッター	35 人																								
保育士	50 人																								
幼稚園教諭	47 人																								
助産師	2 人																								
保健師	0 人																								
看護師	2 人																								
無格者数	70 人																								
保険加入	保育サービス総合補償制度 (協会団体保険)																								
研修の状況 自社研修	<p>【登録時研修】・・・3 日間 (1 日約 7 時間/計 21 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業概要、シッターの心得 ○発育・発達段階：月齢別乳幼児の発達・発育 ○保育技術①：「お子さま・保護者とのコミュニケーション」 接し方のコツ/お子さまとの信頼関係/電話対応・訪問時のマナー/しつけ ○保育技術②：「助産師による指導(実習)」 沐浴/抱っこ/排泄/調乳/食事/赤ちゃんマッサージ等 ○安全・事故・危機管理：安全確保/非常事態/急を要する症状/応急手当等 ○遊び：月年齢別の遊び ○レポート記入方法、福利厚生チケットの取扱い等事務全般 																								

<p>社外研修</p> <p>研修費用</p>	<p>【フォローアップ研修】・・・登録後1年以内（6時間） シッティングの基本、安全管理・危機対応、楽習保育（あそび）、グループディスカッション</p> <p>【リスクマネジメント研修】・・・6月と1月の年2回（3時間）全員参加 年度毎にテーマを設定し開催</p> <p>【アクティブナーチャー研修】・・・年1回（3～4時間） 60代のナーチャーを対象とした研修 ・アクティブリスニング（積極的傾聴）について ・弊社教育アドバイザーによる講義（胎児期からの発達の理解、共有型しつけ） ・専門家によるロコモティブシンドローム予防（講義とワークショップ）</p> <p>【産前産後ケア 講義+調理実習】・・・不定期 講義1日実習1日</p> <p>【海外研修】・・・年1回、勤続年数・稼動状況等から数名ずつを選定。 海外の保育施設を視察、現地の保育を実体験する。</p> <p>【普通救命講習】・・・各自3年に1回、救命講習を受講する 管轄消防署・消防士による指導（乳児・小児・成人の救命講習）</p> <p>【認定ベビーシッター養成研修・現任研修】 社外研修 公益社団法人全国保育サービス協会</p> <p>【認可外保育施設職員テーマ別研修】・・・年に2回希望者を募り受講 東京都福祉保健財団</p> <p>【東京都居宅訪問型保育基礎研修・補足研修・ガイダンス研修】 東京都ベビーシッター利用支援事業に携わる者が受講。</p> <p>交通費会社負担</p>
<p>利用する前の面接可否</p>	<p>可能</p>
<p>保育者の本人確認（採用時の身元確認、採用基準等）</p>	<p>〔身元確認〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真つき履歴書提出のうえ面談 ・健康状態に関する申告書 ・写真付き社員証の発行 ・年1回の健康診断書提出 <p>〔採用基準〕</p> <p>みだしなみ・マナー、言葉遣い・話し方、保育マインド、人柄、協調性、仕事への理解度・意欲、危機管理意識、サービス業の適正等を複数の目で評価</p>

	〔採用過程〕 一次面接・筆記試験 → 三日間の研修期間において研修受講姿勢・態度を評価検討 → 最終面談 → 通過 ⇒ 登録
保育場所の確認	本部が保護者から保育場所の情報を入手し、本部より保育者へ指示。 ご自宅については、入会前のインタビュー時に本部が確認。 ご自宅以外は、お子さまの安全が確保できる場所であることが条件となる。
有資格者の資格の確認方法	資格証明書原本 会社でコピーを保管
保育中、保育終了後の報告	保育中の場合：営業時間内は本部へ電話連絡、営業時間外は本部の所持する緊急携帯へ連絡 保育終了後の報告：保護者向けには専用の報告用紙（ナーチャーレポート）と口頭にてご報告。本部に対しては、問題がなければ報告用紙の提出のみだが、「いつもと違う」事象があった場合は本部へ電話（またはメール）で連絡をする。
緊急時の対応	万一不測の事態が発生した場合、保育者は本部へすぐ連絡し、本部スタッフも現場へ急行し、立会いと事故処理の引継ぎ、病院への随行等を行う。事態収拾後、保育者は事態報告書をすみやかに提出。本部にて報告書にもとづき、事態を逐一振り返り再発防止に向けた検討会議の場を設ける。 ※ 上記は①事故（病気・ケガ）発生の場合となるが、②地震発生③火災発生 の緊急時についても、独自に作成した『安全管理・危機対応マニュアル』に掲載し保育者へ研修にて共有している。加えて保育者が日々携帯できる簡易版の安全マニュアル『あんしん手帳』を作成し、そこにも緊急時フローチャートを掲載している。 保護者から非常時緊急連絡先、緊急避難先の情報を入手している。 ※ 入会時のインタビュー時にお渡しして説明する『入会の手引き』の中で災害時・緊急時対応について下記の項目を設け、保護者へも安全確保へ向けた協力を依頼している。 1.ご自宅の安全空間の確保と事故防止対策 2.災害時の避難場所や避難経路の情報のご提供 3.緊急時連絡方法の確認 4.非常用持ち出し袋の準備 5.引渡しについて
相談等の窓口設置	顧客専用フリーダイヤルにて営業時間内に受付。保育者についても専用のフリーダイヤルと緊急携帯、メールにて常時受け付けている。